

うにも感じる。職員間のサークル活動や庁内の検討委員会等の活性化等を通して、互いに思いやりを持って働ける職場環境を実現してほしい。

2) ジェネリック医薬品の推進について。ジェネリック医薬品を使用する事によって軽減される薬代の通知が行われているが、使用者の負担だけでなく、国民健康保険制度維持の為のご協力に感謝するという方向からの通知を検討して頂きたいがいかがか？

福祉保健部長) 9月から始まったばかりの制度であるので、現状把握をした後、研究する。

3) 道徳の授業について。道徳の教材を持ち帰らせていない事例があったとの報道があったが、国分寺市の現状は？

教育長) 国分寺市ではきちんと活用されている。

4) パチンコ依存症について。ギャンブル依存症は男女平均で5.6%。そのうち8割程度がパチンコ依存と言われている。例えば生活保護を受給されている方々の中でギャンブル依存に悩んでいる方がいた場合、市としては何らかの対応を取るべきと考えるがいかがか？

福祉保健部長) 自立支援の中で、東京都の相談窓口等につなげていく。

5) 若年層の健康診断について。国分寺市では30歳から行われている。これは評価すべき事だが、それでも非正規雇用で働いている方達にとっては中学校卒業から最長で15年のブランクが生じる。対策はあるか？

福祉保健部長) 国保加入者が無料で受けられる健康相談窓口がある。活用して頂きたい。

その他、SNS活用等について質問しました。

認知症早期発見につながる取り組みを！



国分寺・生活者ネットワーク 高瀬 かおる

<1>認知症支援について、医療と介護の連携強化と総合的なケアの提供を進めるための取り組みについて検討状況を伺う(答) 高齢者を地域で支えるためには多くの機関がかかわることが必要。地域ケア会議の医療・介護連携部会で事例をもとに考え方の共有を図ってきた。今後、高齢者を支える支援体制を推進するための必要で具体的な取り組みについて検討していく。

(問) 医療だけでは見えてこない福祉の課題や福祉ではわからない医療の問題をどのように共有し解決するのか、その体制づくりが重要だと考える。現在は、関係機関で協議を進めているが、地域資源をどうするか等の検討にあたっては市民意見の反映を！また、認知症支援に関する私の問題意識に「早期発見」がある。社会とつながっていることや認知症への理解が重要だ。認知症サポーターを募り、親しみやすい工夫で理解を広げる役割を担っていただいているかどうか？(答) 認知症サポーターが組織化されていない課題がある。検討する<2>地産地消の拡大について、地場野菜を使った期間限定の特別メニューが地域の飲食店で提供されるなど、地場の食材に注目が集まっている。日常的に地場野菜を使っただけの販路の拡大、出荷、流通の体制づくりを！(答) 来年度にかけて、第3次農業振興計画を策定する過程で検討を進めたい<3>緑と花のあるまちづくりについて、花のある景色は人々の心を和ませると同時にコミュニティのきっかけになる。また、土に触れることで心身ともに力を得ることも期待できる。市では、公園サポート事業を実施しているが、

清掃等の美化から発想を転換し「公園に花を植えますか」と呼びかけてはいかがか？結果として美化につながると考える(答) 地域の公園がより地域の方に親しまれていくことにつながると思う。進めていきたい(問) 公園の写真や参加団体の紹介等、アピールを！(答) 検討したい<4>水循環と雨水について、雨水を下水に流さずタンクに集め利用することは、水循環を守り、災害時にも有効だ。雨水利用の周知を！

市民の立場に立った情報の公開・提供を！



国分寺・生活者ネットワーク 岩永 康代

■情報公開の現状と課題 岩永自治基本条例では「知る権利を保障し、参加と協働を推進します」と謳われているが、オープナーの現状を含めて、市民への情報公開・提供が適切に行われているとは言い難い。HPの活用も含め、配架や公開方法の早急な整備を。答今回の調査をきっかけにルールを作っていく。岩永国分寺駅北口再開発ビルの公益施設では、ICTの活用も含めて、市民の情報の受発信の場となる工夫を。答市民意見もふまえて整理していきたい。

■権利擁護と成年後見制度 岩永高齢者・障がい者の経済的虐待の防止、権利擁護という観点からも成年後見制度の必要性が社会的に認識されている。後見人候補者養成事業と法人後見の今後の取り組みについて伺う。答養成事業は、市民後見人のフォローアップ研修の実施を検討中。現在策定中の地域福祉計画、障害者計画・障害者福祉計画では、法人後見支援について検討されている。他市を参考に検討していく。

■通学路の安全対策 岩永近年、全国的にも登下校中の子ども達が犯罪の被害者となる事件が後を絶たない。市内でも小・中学生の保護者から不安の声が聞かれる。「子ども110番の家駆け込み体験訓練」等、地域を巻き込んだ体験型の訓練を通して、防犯まちづくりの更なる充実を。教育部長)モデル自治体の成果・課題を検証し、研究したい。総務部長)地域・警察等と連携を図り子どもの見守り環境を充実していきたい。

■自転車の安全対策 岩永平成25年の市内交通事故の自転車関与率は45.4%と高く、都内でワースト4位であった。地域の自転車事業者等とも連携し、利用者へのマナー啓発、自転車整備や自転車保険への加入を勧める等の働きかけを。答効果的だと思う。実態把握から始めたい。

岩永交通危険箇所への路面標示・立看板設置も含め、市をあげて自転車事故防止の取り組みを。■投票率向上の取り組み 岩永高齢や障がい等で投票所への移動が困難な有権者へ、利用できる福祉サービスの周知を。答重要な問題だと考えている。福祉と連携し、PRしていきたい。

本運行に向けた市民の為に北町ルート設定を



自民党・市民クラブ 田中 政義

1. ぶんバス北町ルートについて
～これまで定例会の度に一般質問で求めてきたぶんバス北町ルートの開設について、試験運行が12月22日より実施されており、本運行に向けた課題について質問しました～

問) これからの市内の道路状況、市の財政状況等を考えると隣接市との広域連携ということも視野に入れて考えていく必要があるのでは。都市建設部長) 隣接市とは、今年度内に広域連携についての意見交換を実施して、まずは情報の共有を図っていく。

問) 本運行の見込みはどのようになっているか。都市建設部長) 試験運行での課題を検証し、平成27年度の6月から7月を目途に取り組んでいきたいと考えている。

問) 説明会での多くの方からの要望にもあるように、是非、利用しやすいものにして頂きたい。既存バスルートである北町公園前を通るルートや公民館を経由するルート、またバス停の増設等の実現に向けて御尽力頂きたい。

2. ごみ回収事業について

問) 北町地域のペットボトルの回収拠点が北町地域センターしかない。戸別回収を望む声というのが少なからずあるが、市の考え方を聞く。

環境部長) 戸別回収を行った場合の生産者責任の明確化や中間処理場の問題等があり、現在は引き続き拠点回収場所の拡大に努めていく方針である。排出が困難な方々の対応については、どのような対応が図れるのか検討していく。

3. 国分寺駅北口再開発事業について

問) 賑わいの創出という点に於いて、商工会に展示・保管されている七重の塔を再開発事業完了の暁には、新たに整備される立体通路中央部に展示できないかと考えるが如何か。

市長) 国分寺のシンボルであると考え。クリアすべき課題もあると思うが、面白いアイデアだと思う。前向きに検討していきたい。

その他) 砂川用水の今後について、消防団活動について、スポーツ施設整備について、新町・高木町の公共施設整備について質問しました。

2月22日に「日曜議会」を開催します

市議会を傍聴してみませんか

平成27年第1回定例会は、2月20日(金)から開会の予定です。また、平日に議会の傍聴に来られない市民の方に議会を傍聴していただけるよう2月22日(日)に本会議を開催し、市長の施政方針に対する各会派の代表質問を行います。

議会はどなたでも傍聴でき、審議に関連する資料も自由に閲覧できます。

ぜひこの機会に市議会を傍聴していただきますよう、多くの市民の皆様のご来場をお待ちしております。

※本会議は市役所第1庁舎3階議場、委員会は同委員会室で午前9時30分から開始予定です。

請願・陳情の提出について

請願・陳情はどなたでも提出できます

平成27年第1回定例会(2月20日開会予定)からの審議を希望する方は1月30日(金)までに提出してください。

音声配信について

市議会では、平成26年11月27日から12月3日に行われた第4回定例会「一般質問」の様子を、国分寺市議会のホームページで音声配信しています。ぜひご活用ください。